

川畑信也医師の新刊発行のお知らせ

認知症疾患医療センター長・川畑信也医師の著書『高齢ドライバーに運転をやめさせる22の方法』が、小学館より出版されました。

高齢者ドライバーによる交通事故のニュースが後を絶たない昨今。全国の警察では、高齢者ドライバーに運転免許証の自主返納を呼び掛けています。

「もし、親や祖父母が大事故を起こしてしまったら・・・」。親近者に認知機能低下の兆候を感じ取り、不安を覚える方もいるかもしれません。

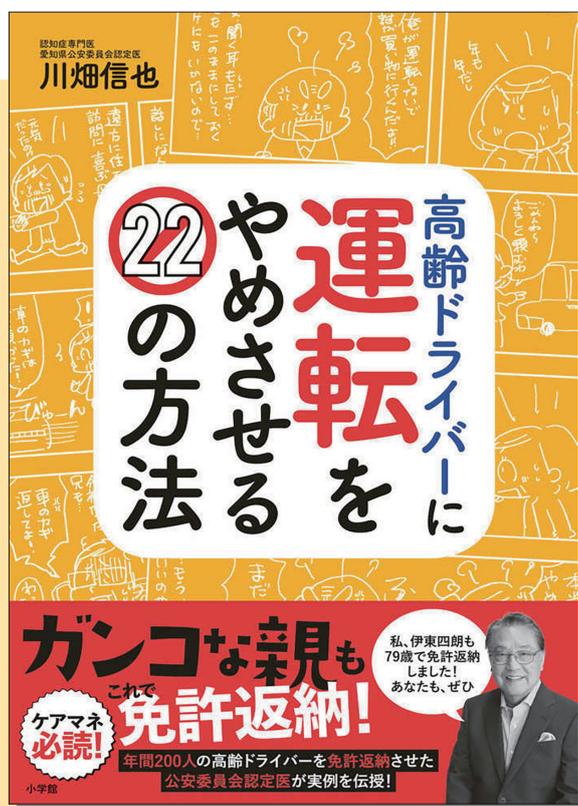
ところが、そんな家族の思いとはウラハラに、免許返納の説得に耳を貸さない高齢ドライバーが多いという現状もあります。

どうしたら高齢者の気持ちに寄り添いつつ、免許返納を進められるのでしょうか。

本書では、認知症の専門医で愛知県公安委員会認定医でもある著者が、日々の診療の中で経験してきた高齢者ドライバーへの対応をもとに、免許返納を説得するコツをアドバイスしています。

ひと口に高齢ドライバーといっても、その生活環境はさまざま。免許返納を納得するツボもまた、実はケースバイケースでさまざまです。

本書に収められた豊富な事例の中には、皆様のご家庭でも参考になるケースがあるはず。高齢者の安全・安心を守るために、本書をぜひお役立てください。



22の免許返納事例をコミックと解説で分かりやすく紹介！
高齢の親の運転に不安を抱えるご家族、ケアマネジャーさん必読の書

高齢ドライバーに運転をやめさせる22の方法
著／川畑信也
出版社 小学館
定 価 本体1200円+税
発売日 2019年10月30日
判型頁 A5判128頁